

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型	
信託期間	無期限（2009年10月28日設定）	
運用方針	東証REIT指数マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に実質的な投資を行い、東証REIT指数（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投信指数先物取引を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。	
主要運用対象	ベビードファンド	東証REIT指数マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビードファンド	株式への投資は行いません。 投資信託証券への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	株式への投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

**eMAXIS**  
 イ・マックス

### eMAXIS 国内リートインデックス

第13期（決算日：2022年1月26日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「eMAXIS 国内リートインデックス」は、去る1月26日に第13期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

**MUFG**

三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.jp/>

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			東証REIT指数		投資信託 証券組入比率	不動産 投信指数	純資産額	
		税 分	込 配	み 金	期 騰	中 落				中 率
	円		円		%		%	%	百万円	
9期(2018年1月26日)	26,466		0		△1.3	3,362.92	△1.1	98.4	1.9	11,727
10期(2019年1月28日)	28,831		0		8.9	3,670.43	9.1	98.2	2.0	10,969
11期(2020年1月27日)	35,517		0		23.2	4,533.90	23.5	98.3	1.6	16,383
12期(2021年1月26日)	30,150		0		△15.1	3,872.69	△14.6	98.0	2.0	15,011
13期(2022年1月26日)	33,118		0		9.8	4,269.20	10.2	98.9	1.2	14,170

(注) 東証REIT指数(配当込み)とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。東証REIT指数の商標に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は東証REIT指数の内容の変更、公表の停止または商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。東京証券取引所は東証REIT指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対して、責任を負いません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数		投 資 信 託 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	( 配 当 込 み )	騰 落 率		
(期 首) 2021年 1月26日	円	%		%	%	%
	30,150	—	3,872.69	—	98.0	2.0
1 月末	31,169	3.4	4,004.00	3.4	97.9	2.0
2 月末	32,765	8.7	4,207.24	8.6	97.6	2.4
3 月末	34,233	13.5	4,399.26	13.6	98.0	2.0
4 月末	35,154	16.6	4,518.99	16.7	98.6	1.4
5 月末	35,392	17.4	4,551.00	17.5	99.8	1.0
6 月末	36,789	22.0	4,732.24	22.2	98.9	1.1
7 月末	37,050	22.9	4,767.40	23.1	99.0	1.0
8 月末	36,943	22.5	4,755.00	22.8	98.3	1.7
9 月末	35,771	18.6	4,605.71	18.9	98.7	1.4
10 月末	36,185	20.0	4,660.54	20.3	98.9	1.1
11 月末	34,694	15.1	4,470.13	15.4	99.0	1.0
12 月末	35,883	19.0	4,624.94	19.4	99.0	1.1
(期 末) 2022年 1月26日	33,118	9.8	4,269.20	10.2	98.9	1.2

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第13期：2021年1月27日～2022年1月26日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第13期首	30,150円
第13期末	33,118円
既払分配金	0円
騰落率	9.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は期首に比べ9.8%の上昇となりました。

**ベンチマークとの差異**

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（10.2%）を0.4%下回りました。

**> 基準価額の主な変動要因****上昇要因**

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第13期：2021年1月27日～2022年1月26日

## 投資環境について

### ▶ 国内REIT市況

**国内REIT市況は上昇しました。**

期首から2021年9月中旬にかけては、衆議院早期解散報道で追加経済対策への期待が高まったことや新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への

期待等により国内REIT市況は上昇しました。

9月下旬から期末にかけては、中国恒大集団を巡る債務問題への懸念や米国長期金利上昇等を背景に国内REIT市況は下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ eMAXIS 国内リートインデックス

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

### ▶ 東証REIT指数マザーファンド

資産のほぼ全額を不動産投資信託証券（REIT）（先物を含む）に投資しました。

ポートフォリオはベンチマークである東証REIT指数（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### ▶ eMAXIS 国内リートインデックス

ベンチマークとの乖離は $\Delta 0.4\%$ 程度となりました。

#### マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は $\Delta 0.5\%$ 程度でした。

#### マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は $0.1\%$ 程度でした。

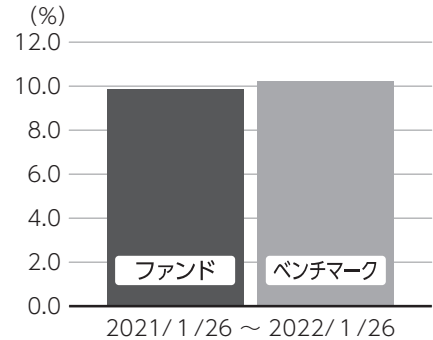
ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

**主なプラス要因：**その他の要因<sup>\*</sup>によるものです。

<sup>\*</sup>配当収入要因等が含まれます。

**主なマイナス要因：**取引要因によるものです。

### 基準価額（ベビーファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第13期 2021年1月27日～2022年1月26日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	23,118

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ **eMAXIS 国内リートインデックス** マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ **東証REIT指数マザーファンド** ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。



2021年1月27日～2022年1月26日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	155	0.440	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	( 68)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 68)	(0.193)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 19)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.002	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.000)	
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	( 0)	(0.001)	
(c) その他費用	1	0.003	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 1)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	157	0.445	

期中の平均基準価額は、35,219円です。

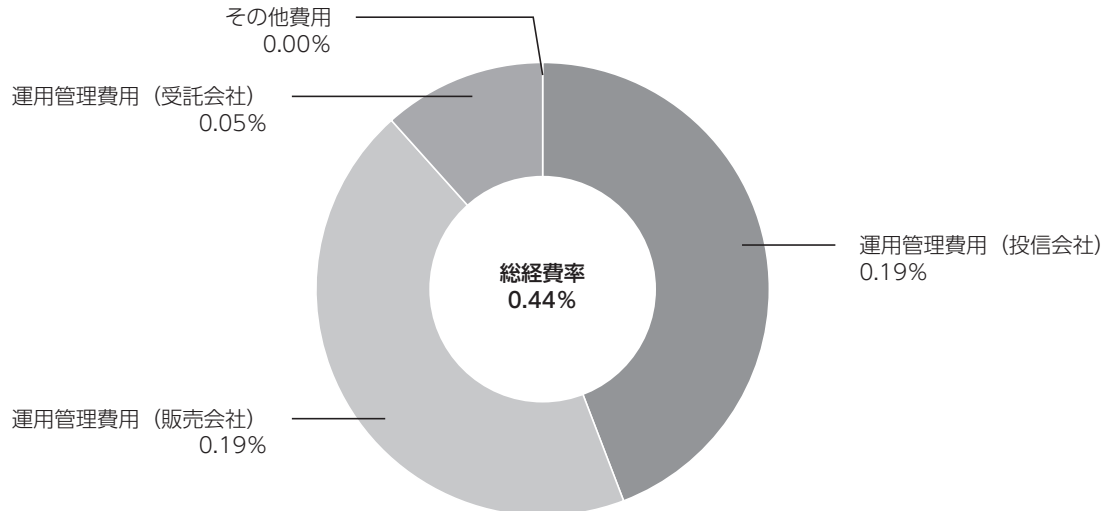
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.44%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年1月27日～2022年1月26日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東証REIT指数マザーファンド	千口 1,094,216	千円 3,897,820	千口 1,791,012	千円 6,479,978

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年1月27日～2022年1月26日)

## 利害関係人との取引状況

<eMAXIS 国内リートインデックス>  
該当事項はございません。

## &lt;東証REIT指数マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
不動産投信指数先物取引	9,249	9,249	100.0	9,502	9,502	100.0

平均保有割合 27.9%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

## &lt;東証REIT指数マザーファンド&gt;

種 類	買 付 額
投資信託証券	百万円 1,196

### 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	247千円
うち利害関係人への支払額 (B)	207千円
(B) / (A)	84.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

### ○組入資産の明細

(2022年1月26日現在)

#### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
東証REIT指数マザーファンド	千口 4,834,346	千口 4,137,551	千円 14,168,631

### ○投資信託財産の構成

(2022年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
東証REIT指数マザーファンド	千円 14,168,631	% 99.0
コール・ローン等、その他	140,848	1.0
投資信託財産総額	14,309,479	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,309,479,473
コール・ローン等	131,959,449
東証REIT指数マザーファンド(評価額)	14,168,631,949
未収入金	8,888,075
(B) 負債	139,291,534
未払解約金	105,412,045
未払信託報酬	33,660,704
未払利息	58
その他未払費用	218,727
(C) 純資産総額(A-B)	14,170,187,939
元本	4,278,649,027
次期繰越損益金	9,891,538,912
(D) 受益権総口数	4,278,649,027口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,118円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 4,979,070,653円  
 期中追加設定元本額 2,995,997,150円  
 期中一部解約元本額 3,696,418,776円  
 また、1口当たり純資産額は、期末33,118円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2021年1月27日～ 2022年1月26日
費用控除後の配当等収益額	458,206,759円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	8,754,176,416円
分配準備積立金額	679,155,737円
当ファンドの分配対象収益額	9,891,538,912円
1万口当たり収益分配対象額	23,118円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## ○損益の状況 (2021年1月27日～2022年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 12,043
受取利息	255
支払利息	△ 12,298
(B) 有価証券売買損益	329,267,963
売買益	1,503,265,854
売買損	△1,173,997,891
(C) 信託報酬等	△ 69,831,270
(D) 当期損益金(A+B+C)	259,424,650
(E) 前期繰越損益金	180,130,279
(F) 追加信託差損益金	9,451,983,983
(配当等相当額)	( 7,137,761,714)
(売買損益相当額)	( 2,314,222,269)
(G) 計(D+E+F)	9,891,538,912
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	9,891,538,912
追加信託差損益金	9,451,983,983
(配当等相当額)	( 7,161,050,139)
(売買損益相当額)	( 2,290,933,844)
分配準備積立金	1,137,362,496
繰越損益金	△ 697,807,567

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 東証REIT指数マザーファンド

### 《第13期》決算日2022年1月26日

[計算期間：2021年1月27日～2022年1月26日]

「東証REIT指数マザーファンド」は、1月26日に第13期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。原則として、不動産投資信託証券の組入比率は高位を維持します。対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投信指数先物取引を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。
主 要 運 用 対 象	東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配当込み)		投 資 信 託 券 率 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率	純 総 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
9期(2018年1月26日)	26,965	△ 1.0	3,362.92	△ 1.1	98.4	1.9	21,644
10期(2019年1月28日)	29,481	9.3	3,670.43	9.1	98.2	2.0	23,792
11期(2020年1月27日)	36,432	23.6	4,533.90	23.5	98.4	1.6	35,177
12期(2021年1月26日)	31,049	△14.8	3,872.69	△14.6	98.0	2.0	42,741
13期(2022年1月26日)	34,244	10.3	4,269.20	10.2	98.9	1.2	62,254

(注) 東証REIT指数（配当込み）とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。東証REIT指数の商標に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は東証REIT指数の内容の変更、公表の停止または商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。東京証券取引所は東証REIT指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対して、責任を負いません。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配当込み)		投 資 信 託 証 入 比 率	不 動 産 投 信 指 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年1月26日	円	%		%	%	%
	31,049	—	3,872.69	—	98.0	2.0
1月末	32,100	3.4	4,004.00	3.4	97.9	2.0
2月末	33,753	8.7	4,207.24	8.6	97.6	2.4
3月末	35,278	13.6	4,399.26	13.6	98.0	2.0
4月末	36,239	16.7	4,518.99	16.7	98.6	1.4
5月末	36,497	17.5	4,551.00	17.5	99.8	1.0
6月末	37,950	22.2	4,732.24	22.2	98.9	1.1
7月末	38,232	23.1	4,767.40	23.1	99.0	1.0
8月末	38,135	22.8	4,755.00	22.8	98.3	1.7
9月末	36,937	19.0	4,605.71	18.9	98.7	1.4
10月末	37,377	20.4	4,660.54	20.3	98.9	1.1
11月末	35,850	15.5	4,470.13	15.4	99.0	1.0
12月末	37,092	19.5	4,624.94	19.4	99.0	1.1
(期 末) 2022年1月26日	34,244	10.3	4,269.20	10.2	98.9	1.2

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

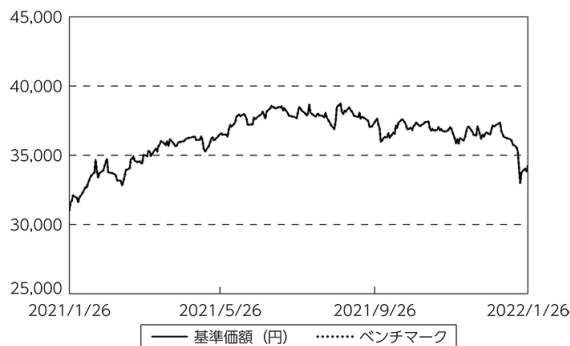
## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ10.3%の上昇となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(10.2%)を0.1%上回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因  
(上昇要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

● 投資環境について

◎ 国内REIT市況

- ・ 国内REIT市況は上昇しました。
- ・ 期首から2021年9月中旬にかけては、衆議院早期解散報道で追加経済対策への期待が高まったことや新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への期待等により国内REIT市況は上昇しました。
- ・ 9月下旬から期末にかけては、中国恒大集団を巡る債務問題への懸念や米国長期金利上昇等を背景に国内REIT市況は下落しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 資産のほぼ全額を不動産投資信託証券(REIT)(先物を含む)に投資しました。
- ・ ポートフォリオはベンチマークである東証REIT指数(配当込み)の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について  
ベンチマークは10.2%の上昇となったため、カイ離は0.1%程度となりました。  
ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：その他の要因<sup>※</sup>によるものです。  
<sup>※</sup>配当収入要因等が含まれます。

主なマイナス要因：取引要因によるものです。

○ 今後の運用方針

- ・ ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。



## ○1万口当たりの費用明細

(2021年1月27日～2022年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 投 資 信 託 証 券 )	1	0.001	
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	(0)	(0.000)	
合 計	(0)	(0.001)	
期中の平均基準価額は、36,343円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年1月27日～2022年1月26日)

## 投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
エスコンジャパンリート投資法人	0.509 ( 0.062)	71,213 ( 9,007)	0.104	14,002
サンケイリアルエステート投資法人	0.785 ( 0.171)	97,401 ( 20,746)	0.169	20,586
S O S i L A物流リート投資法人	1 ( 0.103)	275,747 ( 16,409)	0.195	30,577
東海道リート投資法人	0.467	50,310	0.018	1,952
日本アコモデーションファンド投資法人	0.741	470,119	0.222	140,247
MCUBS M i d C i t y投資法人	0.263 (△ 5)	28,248 (△ 514,480)	0.138	14,855
森ヒルズリート投資法人	2	388,373	0.758	117,299
産業ファンド投資法人	3	616,881	0.892	179,643
アドバンス・レジデンス投資法人	2	814,742	0.572	199,124
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	1	340,205	0.427	92,007
アクティビア・プロパティーズ投資法人	1	580,274	0.327	153,219
GLP投資法人	7	1,362,067	1	366,967
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	1 ( 0.011)	337,276 ( 3,155)	0.301	100,450
日本プロロジスリート投資法人	3	1,424,284	0.963	344,157
星野リゾート・リート投資法人	0.414	274,145	0.096	61,349
Oneリート投資法人	0.437	132,253	0.1	31,046
イオンリート投資法人	3	472,926	0.633	96,323
ヒューリックリート投資法人	2	433,059	0.502	88,712
日本リート投資法人	0.681	288,549	0.29	124,925
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	7	159,114	35	800,525
積水ハウス・リート投資法人	6 ( 0.176)	588,932 ( 15,413)	1	169,609
トーセイ・リート投資法人	0.456	61,060	0.197	26,764
ケネディクス商業リート投資法人	0.979	275,151	0.244	68,875
ヘルスケア&メディカル投資法人	0.456	67,388	0.138	20,051
サムティ・レジデンシャル投資法人	0.564 ( 0.041)	68,362 ( 5,111)	0.118	13,996
野村不動産マスターファンド投資法人	6	1,158,155	2	356,969
いちごホテルリート投資法人	0.359	31,359	0.152	13,474
ラサールロジポート投資法人	3	548,108	0.7	125,599
スターアジア不動産投資法人	2	148,356	0.96	56,510
マリモ地方創生リート投資法人	0.337	43,568	0.06	7,722
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	0.831	487,630	0.206	117,509
大江戸温泉リート投資法人	0.351	27,463	0.109	8,611
投資法人みらい	3	155,070	0.659	32,794
森ラスト・ホテルリート投資法人	0.563	74,901	0.134	17,748
三菱地所物流リート投資法人	0.649	298,644	0.142	65,613
CREロジスティクスファンド投資法人	1	214,174	0.197	37,114
ザイマックス・リート投資法人	0.319	36,992	0.137	16,227
タカラレーバン不動産投資法人	0.952 ( 0.235)	110,194 ( 26,417)	0.188	21,570
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	0.836	128,514	0.244	36,583
日本ビルファンド投資法人	2	1,829,987	0.741	506,454



銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	大和証券リビング投資法人(新)	千口 0.074 (△0.074)	千円 8,408 (△8,408)	千口 —	千円 —
合計		141 (8)	26,045,152 (—)	72	7,840,244

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	不動産投信指数先物取引	百万円 9,249	百万円 9,502	百万円 —	百万円 —

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年1月27日～2022年1月26日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
不動産投信指数先物取引	9,249	9,249	100.0	9,502	9,502	100.0

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
投資信託証券	百万円 1,196

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	835千円
うち利害関係人への支払額 (B)	677千円
(B) / (A)	81.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2022年1月26日現在)

## 国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千口	千円	%	
エスコンジャパンリート投資法人	0.713	1	161,424	0.3	
サンケイリアルエステート投資法人	1	1	211,655	0.3	
SOSiLA物流リート投資法人	1	2	423,465	0.7	
東海道リート投資法人	—	0.449	47,414	0.1	
日本アコモデーションファンド投資法人	1	2	1,227,961	2.0	
MCUBS MidCity投資法人	5	—	—	—	
森ヒルズリート投資法人	5	6	966,526	1.6	
産業ファンド投資法人	6	8	1,599,166	2.6	
アドバンス・レジデンス投資法人	4	5	2,023,593	3.3	
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	2	4	801,000	1.3	
アクティブ・プロパティーズ投資法人	2	3	1,176,994	1.9	
GLP投資法人	13	18	3,517,594	5.7	
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	1	2	804,420	1.3	
日本プロロジスリート投資法人	6	9	3,440,656	5.5	
星野リゾート・リート投資法人	0.664	0.982	617,678	1.0	
Oneリート投資法人	0.68	1	296,455	0.5	
イオンリート投資法人	4	6	996,838	1.6	
ヒューリックリート投資法人	3	5	886,423	1.4	
日本リート投資法人	1	1	687,944	1.1	
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	28	—	—	—	
積水ハウス・リート投資法人	12	17	1,372,770	2.2	
トーセイ・リート投資法人	0.965	1	155,570	0.2	
ケネディクス商業リート投資法人	1	2	604,631	1.0	
ヘルスケア&メディカル投資法人	0.931	1	163,868	0.3	
サムティ・レジデンシャル投資法人	0.84	1	158,709	0.3	
野村不動産マスターファンド投資法人	14	18	2,826,444	4.5	
いちごホテルリート投資法人	0.763	0.97	74,302	0.1	
ラサールロジポート投資法人	4	7	1,290,062	2.1	
スターアジア不動産投資法人	4	6	367,477	0.6	
マリモ地方創生リート投資法人	0.409	0.686	85,475	0.1	
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	1	2	1,252,284	2.0	
大江戸温泉リート投資法人	0.704	0.946	57,516	0.1	
投資法人みらい	4	7	337,769	0.5	
森トラスト・ホテルリート投資法人	0.945	1	156,636	0.3	
三菱地所物流リート投資法人	0.982	1	672,283	1.1	
CREロジスティクスファンド投資法人	1	2	450,623	0.7	
ザイマックス・リート投資法人	0.668	0.85	98,345	0.2	
タカラレーベン不動産投資法人	1	2	265,881	0.4	
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	1	2	364,526	0.6	
日本ビルファンド投資法人	4	6	4,412,180	7.1	
ジャパンリアルエステイト投資法人	4	5	3,590,954	5.8	
日本都市ファンド投資法人	8	29	2,728,111	4.4	
オリックス不動産投資法人	8	11	1,894,365	3.0	
日本プライムリアルティ投資法人	2	4	1,465,098	2.4	
NTT都市開発リート投資法人	3	5	826,528	1.3	
東急リアル・エステート投資法人	2	3	725,108	1.2	

銘	柄	期首(前期末)				当 期 末	
		口 数		口 数		評 価 額	比 率
		千口		千口		千円	%
グローバル・ワン不動産投資法人		3	4			449,920	0.7
ユナイテッド・アーバン投資法人		9	13			1,760,464	2.8
森トラスト総合リート投資法人		3	4			569,013	0.9
インヴィンシブル投資法人		18	25			917,910	1.5
フロンティア不動産投資法人		1	2			958,191	1.5
平和不動産リート投資法人		2	3			523,330	0.8
日本ロジスティクスファンド投資法人		2	3			1,196,250	1.9
福岡リート投資法人		2	3			474,801	0.8
ケネディクス・オフィス投資法人		1	1			1,199,544	1.9
いちごオフィスリート投資法人		3	4			386,400	0.6
大和証券オフィス投資法人		0.93	1			839,364	1.3
阪急阪神リート投資法人		1	2			385,522	0.6
スターツプロシード投資法人		0.679	0.912			190,608	0.3
大和ハウスリート投資法人		6	8			2,880,690	4.6
ジャパン・ホテル・リート投資法人		14	17			987,030	1.6
大和証券リビング投資法人		5	7			847,012	1.4
ジャパンエクセレント投資法人		4	5			685,479	1.1
コンフォリア・レジデンシャル投資法人(新)		0.011	0.022			6,645	0.0
ヘルスケア&メディカル投資法人(新)		—	0.096			12,284	0.0
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(新)		—	0.03			17,255	0.0
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	264 63	341 64			61,572,451 < 98.9% >	

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) エスコンジャパンリート投資法人、サンケイリアルエステート投資法人、SOSiLA物流リート投資法人、東海道リート投資法人、日本アコモデーションファンド投資法人、森ヒルズリート投資法人、産業ファンド投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、アクティビア・プロパティーズ投資法人、GLP投資法人、コンフォリア・レジデンシャル投資法人、日本プロロジスリート投資法人、星野リゾート・リート投資法人、Oneリー投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、日本リート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、トーセイ・リート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、野村不動産マスターファンド投資法人、いちごホテルリート投資法人、ラサールロジポート投資法人、スターアジア不動産投資法人、マリモ地方創生リート投資法人、三井不動産ロジスティクスパーク投資法人、投資法人みらい、森トラスト・ホテルリート投資法人、三菱地所物流リート投資法人、CREロジスティクスファンド投資法人、ザイマックス・リート投資法人、伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人、日本ビルファンド投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、オリックス不動産投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、NTT都市開発リート投資法人、東急リアル・エステート投資法人、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、森トラスト総合リート投資法人、インヴィンシブル投資法人、フロンティア不動産投資法人、平和不動産リート投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、福岡リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、大和証券オフィス投資法人、阪急阪神リート投資法人、スターツプロシード投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人、コンフォリア・レジデンシャル投資法人(新)、三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(新)につきましては、委託会社の利害関係人である三菱UFJ信託銀行、三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券が当該ファンドの一般事務受託会社等となっています。(各ファンドで開示されている2021年7月30日時点の有価証券報告書または有価証券届出書等より記載)

純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資証券の内容  
当期末において10%を超える銘柄の組入れはございません。

## 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
国内	不動産投信指数先物取引	東証REIT指数	百万円 725	百万円 —

## ○有価証券の貸付及び借入の状況

(2022年1月26日現在)

区 分	当 期	
	数	量
貸付有価証券<投資証券>総口数		口 38,598

## ○投資信託財産の構成

(2022年1月26日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 61,572,451	% 88.7
コール・ローン等、その他	7,877,842	11.3
投資信託財産総額	69,450,293	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年1月26日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	69,450,293,729
コール・ローン等	7,441,364,591
投資証券(評価額)	61,572,451,184
未収配当金	326,948,849
その他未収収益	252,075
差入委託証拠金	109,277,030
(B) 負債	7,195,903,106
未払金	156,568,540
未払解約金	83,191,535
未払利息	△ 92,374
受入担保金	6,956,235,405
(C) 純資産総額(A-B)	62,254,390,623
元本	18,179,611,266
次期繰越損益金	44,074,779,357
(D) 受益権総口数	18,179,611,266口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,244円

## ○注記事項&gt;

- ①期首元本額 13,765,968,496円  
 期中追加設定元本額 7,985,574,983円  
 期中一部解約元本額 3,571,932,213円  
 また、1口当たり純資産額は、期末3.4244円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)	4,770,557,791円
eMAXIS 国内リートインデックス	4,137,551,673円
eMAXIS Slim 国内リートインデックス	2,603,103,726円
つみたて8資産均等バランス	2,122,124,277円
eMAXIS バランス(8資産均等型)	1,410,444,293円
オルタナティブ資産セレクション(ラップ向け)	537,662,974円
ラップ向けインデックスf 国内リート	344,063,171円
三菱UFJ <DC>J-REITインデックスファンド	302,309,179円
三菱UFJ ブライムバランス(8資産)(確定拠出年金)	282,906,511円
MUKAM 3資産インカムバランスファンド(適格機関投資家転売制限付)	229,211,394円
J-REITインデックスファンド(ラップ向け)	221,921,680円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(標準型)	183,191,914円
eMAXIS バランス(波乗り型)	160,226,147円
eMAXIS 最適化バランス(マイミッドフィルダー)	121,547,518円
eMAXIS 最適化バランス(マイフォワード)	98,467,199円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(積極型)	57,107,813円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(保守型)	51,257,034円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07(適格機関投資家限定)	44,959,438円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01(適格機関投資家限定)	43,824,877円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11(適格機関投資家限定)	43,399,881円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09(適格機関投資家限定)	43,041,650円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-01(適格機関投資家限定)	42,114,959円

## ○損益の状況 (2021年1月27日~2022年1月26日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	1,936,906,869
受取配当金	1,916,067,283
受取利息	30,223
その他収益金	20,329,721
支払利息	479,642
(B) 有価証券売買損益	1,465,299,990
売買益	2,668,607,385
売買損	△ 1,203,307,395
(C) 先物取引等取引損益	110,734,890
取引益	247,006,520
取引損	△ 136,271,630
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,512,941,749
(E) 前期繰越損益金	28,975,622,659
(F) 追加信託差損益金	20,798,084,590
(G) 解約差損益金	△ 9,211,869,641
(H) 計(D+E+F+G)	44,074,779,357
次期繰越損益金(H)	44,074,779,357

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。



MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05 (適格機関投資家限定)	40,948,999円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11 (適格機関投資家限定)	40,293,189円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03 (適格機関投資家限定)	40,167,036円
eMAXIS 最適化バランス (マイストライカー)	39,634,443円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-09 (適格機関投資家限定)	39,512,351円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-07 (適格機関投資家限定)	38,839,879円
eMAXIS 最適化バランス (マイディフェンダー)	31,626,145円
三菱UFJ アドバンスト・バランス (安定成長型)	22,277,579円
eMAXIS 最適化バランス (マイゴールキーパー)	21,435,137円
世界8資産バランスファンドVL (適格機関投資家限定)	9,213,301円
三菱UFJ アドバンスト・バランス (安定型)	2,964,387円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	872,690円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	570,444円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	235,854円
マルチアセット運用戦略ファンド (適格機関投資家限定)	24,733円
合計	18,179,611,266円

## [お知らせ]

信託金限度額の引き上げを行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2022年1月15日)